

令和7年12月

みずほだい通信 第7号

瑞穂台小学校 谷 黒 潤

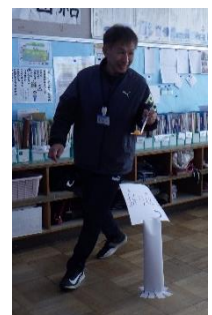


全市一斉土曜授業

～子供たちの主体性を育む～

12月6日(土)に開催しました全市一斉土曜授業では、たくさんの保護者の皆様や地域の皆様に来校していただき、ありがとうございました。昨年に引き続き、少人数の縦割り班で行う「なかよし瑞穂野オリエンテーリング」を参観していただきました。普段の授業参観では緊張した様子の子供たちが多いですが、楽しみながら取り組むこの活動では、いつも通りの元気な子供たちの様子を見ることができたと思います。

子供たちは、ゲームの企画・準備・当日の運営全てを、班長の6年生を中心に自分達で行いました。班ごとに担当の教員はついていますが、子供たちを補佐することが主な役割です。当日、全ての児童が自分の役割を自覚し自ら考えながら活動する姿を、皆様も見取ることができたのではないのでしょうか。数か月前から時間をかけて計画してきた成果が十分に表れ、「子供たちの主体性を育む活動」になったと感じています。



今後の登校班・下校班の編成について

これまで、毎年の登校班編成や新1年生時に行う下校班編成については、各子ども会に依頼し、編成していただいていたところです。ご協力ありがとうございます。

しかしながら、先日、子ども会育成会連絡協議会(子連)より、「令和8年度から子ども会の活動を休止する」との連絡を受けました。令和8年度の登校班と下校班の編成を最後として、令和9年度以降の編成は行わなくなるとのことです。(※みどりの郷子ども会も令和8年度の登校班編成から行わない。)

そのため、令和9年度以降の登下校班編成については、編成するかどうかも含めて、今後、検討してまいります。

今後とも、児童が安全に登下校できるように配慮していきたいと思っておりますので、保護者の皆様や地域の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

また、登下校班の編成についてのご意見等がありましたら、直接、学校長までご連絡ください。

